

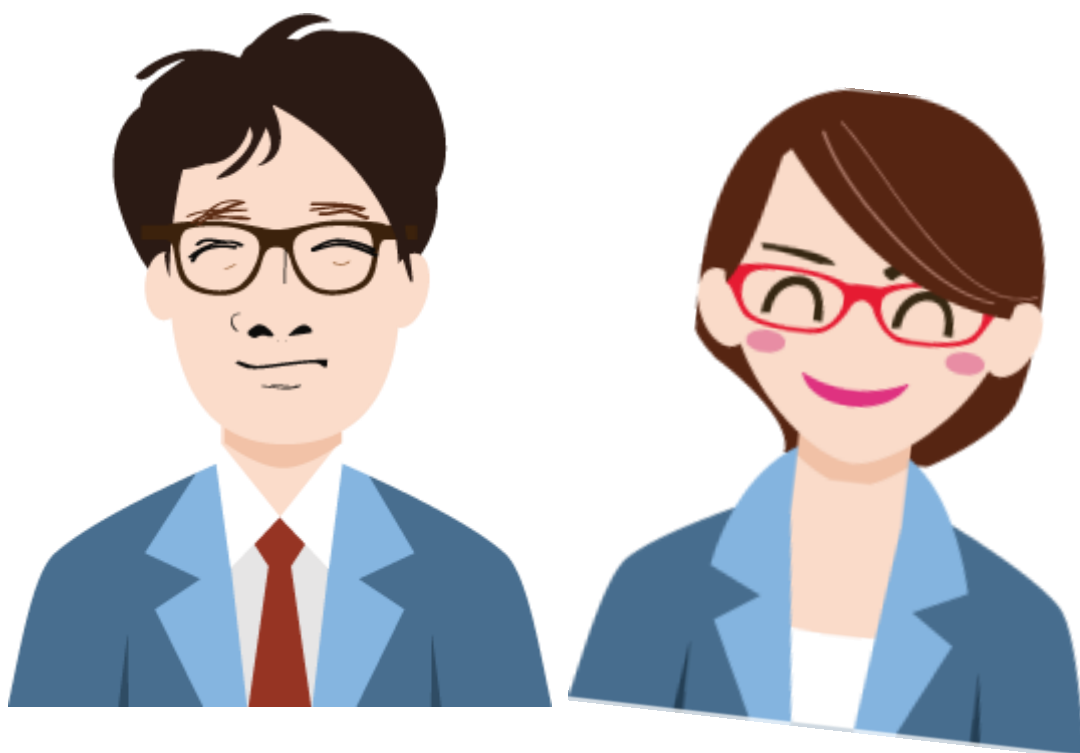
ベテラン講師とフレッシュ講師の！

＜日商簿記 3 級＞

フリーテキスト講座

---

～現金・現金過不足（決算）～ 全 6 枚



Syachou

&

Morisato

弥生カレッジ GMC フリーテキスト講座（無料動画で公開中）

## ～現金・現金過不足(決算)～

この項目では、簿記でいう「現金」は、私たちが日常的に使う「現金」とは少し解釈が違います。また、「現金過不足」は実際有高に合わせる。ということがポイントですね。  
では、さっそく確認していきましょう！



### ◆簿記上の「現金」勘定

現金	
通貨	通貨代用証券
紙幣・硬貨(一般的にいう《現金》のこと)	・ 他人振出小切手 ・ 送金小切手 ・ 郵便為替証書 ・ 配当金領収証 ※ ・ 期限到来後の公社債の利札 ※

※配当金領収証と期限到来後の公社債の利札については、「有価証券」のチャプターで説明します。

～他人振出し小切手を受け取ったとき～

【例】四国商店は、長州商店に商品 26,000 円を売上げ、代金は同店振出の小切手を受け取った。

※1)

現金 26,000 / 売上 26,000

※1)同店…ここでいう「同店」は、長州商店の事ですね。(相手の事)

振出…小切手や手形などを相手に渡すときに「振出」といいます。

ベテラン講師：他にも簿記特有の表現があるから、最初は慣れないかもしれないけど、問題を解いていけば、少しずつ慣れていくから、安心していいですよ！

フレッシュ講師：私も最初は、こういう言葉一つで戸惑っていました～。今はバッチリ慣れました！

## ◆現金過不足(日常処理)

ベテラン講師：突然だけど守里さん。買い物に出かけて、帰って使った分をおこづかい帳に書こうと思ったら、自分が思っていたお金より実際にお財布に入っていたお金が少なくて「あれ？」となったことはないかい？

フレッシュ講師：あります！あります！あの時は焦るんですよね～。

ベテラン講師：そういう時は、守里さんならおこづかい帳には、なんて書くのかな？

フレッシュ講師：仕方がないので、実際にある金額に合わせて書きます。差額は「？」とかにしていたかね～

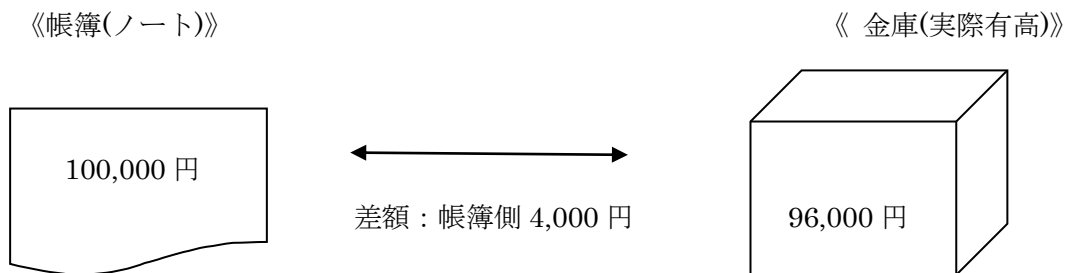
ベテラン講師：そうだね。では、簿記ではその「？」のところを、どういう風に処理をしていくか、説明して、くれるかな？

フレッシュ講師：いいともー！！…ではなくて、はい！！(ベテラン講師、すみません…)では、参ります。

### ～帳簿残高>実際有高の場合～

【例】5/1 現金の帳簿残高を調べたところ、100,000 円であったが金庫の中の実際有高は、96,000 円であった。

この例題を図にするとこんな感じですね。



なんとなくイメージは沸きますか？

今、帳簿側は金額が金庫側に比べて差額が 4,000 円になっていますね。

《帳簿の残高》と《金庫の残高》を合わせる時に、《金庫の残高》を帳簿に合わせようとしたら、新たにお金を追加しないとイケませんよね？ しかし、それは不正になります。

ですが、《帳簿残高》を実際に合わせるのは、簡単ですね。…そうです！仕訳をすればいいわけですね。

### 現金過不足 4,000 / 現金 4,000

冒頭で守里が、原因が分からなかった理由を「？」と書いて部分がこの勘定になるというわけですね。

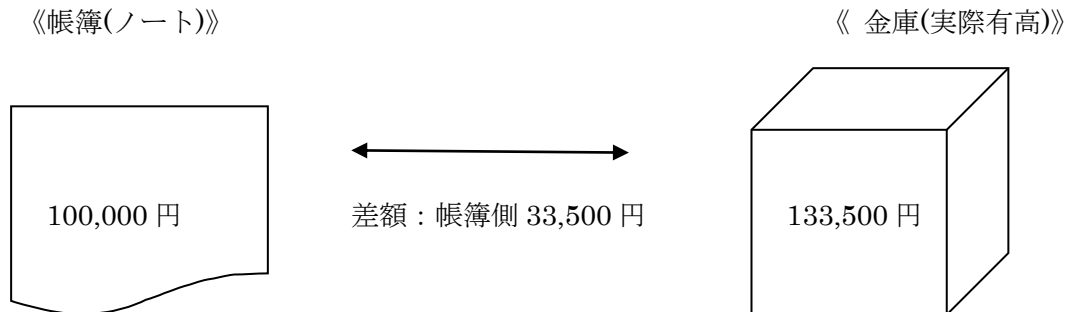
現金	
100,000	4,000
	96,000

T フォームで表すと、このようになります。

## ～帳簿残高<実際有高の場合～

【例】5/1 現金の帳簿残高を調べたところ、100,000 円であったが、金庫の中の実際有高は、133,500 円であった。

この例題を図にするとこんな感じですね。



今、帳簿側は金額が金庫側に比べて 33,500 円少ないですね。  
実際の金額に帳簿を合わせる為に、仕訳をしましょう。

現金 33,500 / 現金過不足 33,500

現金

100,000	} 133,500
33,500	

T フォームで表すとこのようになりますね。

今回は、帳簿が不足していたので、帳簿側の金額を増やします。  
そして、帳簿側の現金を増やした理由は…「現金過不足」になるわけですね。

現金過不足は、ややこしい部分でもあるから、問題を解く時には、すぐに仕訳を書くのではなく、一度紙にイメージ図を書いて解くクセをつけておくと、ケアレスミスを防げる。  
「急がば回れ」ですね。



現金過不足が発生してしまったときに、そのまま放置しておくといつまでたっても、現金過不足(問題)は解決しませんよね。そのままだと困るので、現金過不足の原因を探します。そして、原因が判明したとすれば…どのように処理をするのでしょうか？

～原因が判明したとき(帳簿残高が**多い**場合)～

【例】6/1 帳簿残高で過剰額 4,000 円を、借方「現金過不足」勘定で処理をしていたが、このうち 2,000 円は電話代(通信費)の計上漏れであることが判明した。

通信費 2,000 / 現金過不足 2,000

現金過不足	
4,000	2,000
	} 2,000

「現金過不足」勘定を  
Tフォームで表すとこのようになりますね。

原因が判明した分だけを相殺して、相手科目は、該当する科目で処理をしましょう。

～原因が判明したとき(帳簿残高が**少ない**場合)～

【例】6/1 帳簿残高で不足額 33,500 円を、貸方「現金過不足」勘定で処理をしていたが、このうち 30,000 円は売掛金の回収額であることが判明した。

現金過不足 30,000 / 売掛金 30,000

現金過不足	
30,000	33,500
3,500	}

「現金過不足」勘定を  
Tフォームで表すと、このようになりますね。

原因が判明した分だけを減らして、相手科目は該当する科目で処理をしましょう。

## ◆現金過不足(決算手続き)

ここまでの、現金過不足が発生したときの処理と、原因が判明した時の処理まで行いました。  
しかし、決算まで原因が判明しない時もありますよね？そのような場合、決算手続きとしてどのように処理をするのか一緒に確認していきましょう。

現金過不足は、原因が分からない時の「とりあえず」の勘定です。「とりあえず」の勘定を、財務諸表にのせてしまうと、外部の人の判断を戸惑わせてしまうし信用にも関わるので、決算の時に最も適した他の勘定(外部の人が見て分かる勘定)に、振り替えるという作業を行うわけですね。



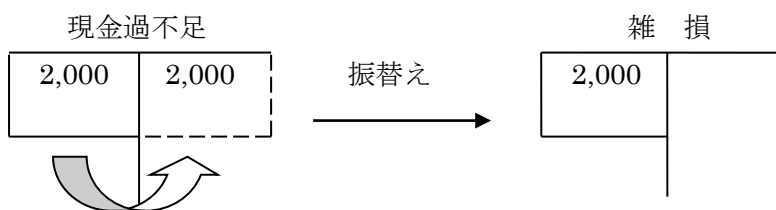
会計期間：1月1日～12月31日

～現金過不足が借方に生じているとき～

→「雑損」に振り替える

【例】12/31 決算において、現金過不足(借方)が 2,000 円あるが、原因が不明である。

雑 損    2,000 / 現金過不足    2,000

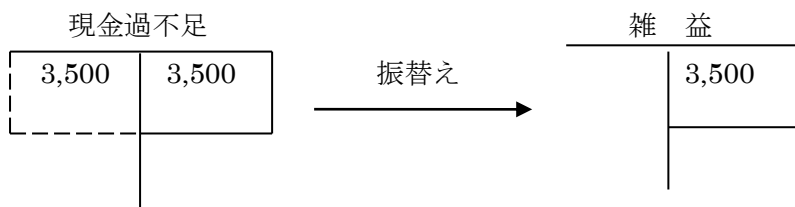


～現金過不足が貸方に生じているとき～

→「雑益」に振り替える

【例】12/31 決算において、現金過不足(貸方)が 3,500 円あるが、原因が不明である。

現金過不足 3,500 / 雑益 3,500



本試験問題では、[現金過不足が決算日に分かった場合]というのもでくる。その場合は、「現金過不足」勘定を使用するのではなく、原因不明分は直接「雑損」または「雑益」に振り替えるんだよ。



### 過去問チャレンジ！※直近の過去問のみ載せています。

現金過不足…133 回第 1 問-④ 135 回第 1 問-①

現金過不足の決算整理…137 回第 5 問 138 回第 5 問 139 回第 5 問